



## 徳島県立富岡西高等学校 1年次通信④

1年次目標

「自律・人間力・挑戦」

～挨拶・掃除・返事・身だしなみの徹底～

**いよいよ夏休み到来です。**徳島県立富岡西高校に入学して約4か月が経過しました。だいぶ慣れてきましたか。朝7時過ぎから登校している生徒のみなさんを見受けることがあります。朝学の開始時間が8時30分ですから、この間の1時間以上の過ごし方は、相当意義のある時間となります。1年次生は遅刻はほぼなし。これは素晴らしいことです。JRを利用している生徒のみなさんは、列車内ではどのように過ごしていますか。これも過ごし方次第でかなり違った結果になります。また、SSやSAの授業では、新しい知識や技術を学んだり、グループワークのなかで何かを発見したり、初めて会話をかわした人はいますか。7月に入って、4日間かけた期末考査と1日おいて学力の全国大会「進研模試」にはしっかり準備をして臨みましたか。また、その後の2日間の球技大会でクラスは一つになりましたか。そこでストレス発散できましたか。

さて、7月21日から夏休みがスタートします。同時に夏期補習も開始されます。内容を確認して、しっかり取り組んでください。

ただ、現在全国的にコロナ感染症の第7波が到来しています。感染症予防の観点から、しっかりと健康を保って大切な日々を過ごしてください。この夏は「オープンキャンパス」への参加や部活動や地域活動への参加も活発になると思いますが、いろいろな友を作り話をし、一つ一つコツコツとこなし、将来のことを考える、自分自身を磨く、こういうことを一人ひとりが自ら進んで実践してもらいたいと思います。

そして、今回の通信は夏休み特集号です。しっかり学び、しっかり遊び、しっかり休み、メリハリをつけた生活を送ってください。一生懸命頑張れ、TOMINISHI 1年次生!!!

### 1年次からの連絡・確認事項

#### ① コロナ感染対策について

- マスク着用（できれば不織布マスク）・手指消毒・うがい・換気・密を避けることを徹底する。
- 毎日の検温と記録をとる。
- 食事での対面は避ける。
- 顔を近づけすぎない。大声の会話や発声を避ける。トイレ等の狭い空間での会話を避ける。
- 家族に協力してもらい、家庭での感染対策を行う。
- 個人を特定したり、誹謗中傷するようなSNSや行為を絶対しない。

#### ② 夏休み中の生活について

- 生活記録を配布しました。確認してください。

#### ③ 夏休み中の課題・補習準備物について

- 課題一覧・補習準備物一覧を配布しました。確認してください。

#### ④ 三者面談が開始されます。

- 7月下旬からコース選択の確認などの三者面談を実施します。
- 迷いのある人はよく考え、担任の先生とよく相談してください。

#### ⑤ 8月8日が中間登校日です。

- 通常通り8:30から朝学が始まります。
- 富西人権の日・年次集会・HR活動・人権作文提出締切

#### ⑥ 7月下旬から全国高校総体四国開催！

- 県内外から来られる多くの選手やスタッフの方々をおもてなしし、選手および補助員として思う存分活躍してください。そして、徳島・阿南をPRしてください。貴重な体験になると確信しています。



### 7月日程（予定が変わることもあります）

- 7月20日（水）大掃除・終業式・富西人権の日・課題研究発表会（理数科）
- 7月21日（木）夏期補習①
- 7月22日（金）夏期補習②
- 7月23日（土）全国高校総体（～8月23日（火））
- 7月25日（月）夏期補習③
- 7月26日（火）夏期補習④
- 7月30日（土）全国高校総体ホッケー競技練習会場

### 8月日程

- 8月 3日（水）SSH生徒研究発表会～4日（木）
- 8月 8日（月）登校日・富西人権の日・年次集会・人権作文提出締切
- 8月18日（木）夏期補習⑤
- 8月19日（金）夏期補習⑥
- 8月23日（火）夏期補習⑦
- 8月24日（水）夏期補習⑧
- 8月25日（木）夏期補習⑨
- 8月27日（土）第2回全統記述模試
- 8月29日（月）始業式・大掃除・国体壮行式・賞状伝達式・第3回課題テスト
- 8月30日（火）第3回課題テスト
- 8月31日（水）富西祭準備（終日）

### 9月日程

- 9月 1日（木）富西祭準備（終日）
- 9月 2日（金）富西祭準備（終日）
- 9月 3日（土）～5日（月）富西祭（予定）

### 「哲学は生物学と情報学に乗っ取られた」

なぜ自分はこの世に生まれ、なぜ生き続けているのか。もともと、この問いを考えるのは哲学の役割でした。哲学は、世界をわかりやすく解釈すること、そして生きる意味を教えること、という二つの使命を負っていました。しかし、社会の大きな変化により、哲学は二つの学問に乗っ取られてしまいました。20世紀、哲学は生物学にその地位を譲り渡しました。それまで、人間はほかの生物とは異なる特別な存在であると考えられていました。自然を支配し、管理する権利を神から与えられ、神の姿に似せてつくられた存在だとされていたのです。それが、生物学の登場によって、人間もほかの生物と同じようにDNAという遺伝子によってつくられていることが明らかになりました。つまり人間をつくるのも遺伝情報であり、その情報をいじれば、病気など、人間の抱えている問題は解決でき、身体や性格さえも意のままに変えられるという予測が成り立つようになったのです。・・・（中略）・・・こうして哲学に乗っ取った生物学は、やがて情報学に乗っ取られます。情報であるDNAを操作すれば、有機物であれ無機物であれ、あらゆるものをつくり出すことができる。生物も、遺伝的アルゴリズムでできた情報の塊です。人間も同じ。遺伝的アルゴリズムを解釈すれば、いくらでも情報は書き換えることができる。情報として捉えれば、世界の在り方もすべて数学的に解釈できるわけです。こうして、哲学が人間を定義し、人間の生きる意味を考える時代は終わりました。

「スマホを捨てたい子どもたち（山極 寿一）」

# 一生懸命頑張れ!!! 富西1年次生!!!